

## 人を対象とする研究に関する情報公開について

下記の研究は、摂南大学人を対象とする研究倫理審査委員会から承認され、研究機関の長の許可を得て実施するものです。インフォームド・コンセントを受けない場合において、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」第 12 4 ①から④に基づき、以下の通り情報公開いたします。

研究課題名	マスターズスポーツ大会参加者の QOL と食習慣に関する実態調査
研究機関	摂南大学
研究責任者	農学部 食品栄養学科 特任助教 中田恵理子
試料・情報の収集期間	2022 年 12 月 18 月
研究対象者	2022 年 12 月 18 日実施の第 35 回全日本マスターズ駅伝競走大会および第 7 回東日本マスターズロードレース大会にて『高齢アスリートの健康状態と食習慣に関する実態調査（本学倫理委員会で承認済。承認番号 2022-043）』の研究で調査を行った際に、調査への参加を希望された方
研究の意義と目的	<p>マスターズアスリートは、若年者と同程度に身体機能が維持されていることから、人々の健やかな老化の規範になるとして注目を浴びている集団といわれています。しかし、長期間運動習慣があっても、加齢に伴う下肢筋肉量や心肺機能の低下があることがわかっています(Grassi, B., et al., 1991; Pearson, S.J., et al., 2002; Tanaka, H., et al., 2001)。それにも関わらず、マスターズアスリートの健康状態を調査した研究はほとんどなく、国内外のアスリートの運動に関するスポーツ栄養のガイドラインにおいても、中高期のアスリートに対応できていない現状です。</p> <p>本研究では、マスターズスポーツ大会参加者を対象に、健康状態や健康関連 QOL、および食習慣を調査することで、マスターズアスリートの健康状態や健康関連 QOL と、その規定要因となる食習慣を明らかにすることを目的に、調査を実施します。本研究から得られた結果は、これまで不足していたマスターズアスリートの健康状態や生活の質の維持向上に関する基礎的データとしての位置付けとなり、一般高齢者の身体機能の維持向上にむけたエビデンス構築につながることを期待されます。</p>
研究の方法	<p>【研究デザイン】横断研究</p> <p>本研究ではマスターズスポーツ大会参加者における健康状態と食習慣との関連を明らかにするという研究目的を達成するために、2022 年 12 月 18 日実施の第 35 回全日本マスターズ駅伝競走大会および第 7 回東日本マスターズロードレース大会にて『高齢アスリートの健康状態と食習慣に関する実態調査（本学倫理委員会で承認済。承認番号 2022-043）』を行った際に、調査への参加を希望された方のデータを用いて解析を行います。</p>
研究に用いる試料・情報	<ol style="list-style-type: none"><li>1.食事調査：簡易型自記式食事歴法質問票(BDHQ)</li><li>2.筋力測定：握力測定</li></ol>

外部からの試料・情報を利用	<p>3.自記式質問紙調査：性、生年月日（年齢）、競技経験歴、週間走行回数、週間走行距離数、既往歴、服薬状況、サプリメント服用状況、居住形態、疲労骨折歴、喫煙歴、月経状況、健康関連 QOL（WHOQOL）</p> <p>■無 □有</p>
情報管理責任者	農学部 食品栄養学科 特任助教 中田恵理子
研究のための試料・情報を利用する者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・撰南大学 農学部 食品栄養学科 教授 藤林 真美</li> <li>・撰南大学 農学部 食品栄養学科 助手 古野 幸子</li> <li>・撰南大学 農学部 食品栄養学科 助手 野原 綾</li> <li>・撰南大学 農学部 食品栄養学科 助手 新名 洋美</li> <li>・撰南大学 農学部 食品栄養学科 助手 織田 奈央子</li> <li>・撰南大学 学生部 スポーツ振興センター 講師 竹澤 健介</li> <li>・撰南大学 薬学部 准教授 首藤 誠</li> <li>・撰南大学 薬学部 講師 三田村 しのぶ</li> </ul>
個人情報の保護	<p>収集した試料・情報は、匿名化（どのデータが誰のものか分からなくすること）した上で本研究に利用します。国が定めた倫理指針に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。</p>
研究協力の任意性と撤回の自由	<p>この研究へのご協力は、対象者の皆さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究に参加を希望されない方（対象者自身がすでに亡くなっている場合にはそのご家族）は下記の問い合わせ先へご連絡ください。対象者の皆さんの試料・情報を本研究に利用しません。ただし、ご連絡を頂いた時点で、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、試料・情報を削除できないことがあります。不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記の問い合わせ先までご連絡ください。この研究への試料・情報の利用を断っても、不利益を被ることはありません。また、対象者の皆さんのご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことができます。希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。</p>
試料・情報の利用または他の研究機関への提供の停止について	<p>対象者の皆さんまたはその代理人のご希望により、患者さんが識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止することができます。試料・情報の利用または提供の停止を希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。</p>
問い合わせ先	<p>所属:撰南大学農学部食品栄養学科  担当者名:中田 恵理子  電話番号: 072-896-6206 (代表)  対応可能時間:平日 9:00-17:00</p>